

～笛吹市イメージキャラクター「フッキー」に感謝状～ 毎年9月29日はありがとうを伝える日 ク リ ー ニ ン グ

山梨県クリーニング生活衛生同業組合(松野彰理事長、組合員52名)は、9月29日(火)に笛吹市役所で、笛吹市民に親しまれているキャラクター「フッキー」に感謝の意を表したセレモニーを行った。

9月29日は、昭和58年に全国クリーニング生活衛生同業組合がクリーニング業界のイメージアップやクリーニング師の技術を理解してもらうための「クリーニングの日」。秋の衣替えの時期に重なるこの日に、全国にあるクリーニング組合では様々なイベントを開催している。

山梨県では「ありがとうを伝える日」として平成26年から県内各地で地域のため汗を流し頑張っているゆるキャラに対し、貢献をたたえる感謝状と着ぐるみをクリーニングするためのギフト券を贈呈してきた。

感謝状贈呈セレモニーには、松野理事長をはじめ組合理事や笛吹支部の組合員が参加、笛吹市からは山下市長を始め多くの職員も参加した。山下市長は「フッキーは、今年汗をかきながらダイエットし、キャラクターのリニューアルをしました。

山梨県クリーニング 生活衛生同業組合



感謝状とクリーニングギフト券が贈呈された

今後も地域のために汗をかいて頑張りますので、いただいたクリーニング券で綺麗になれば、笛吹市のPRに一層頑張ることができそうです。」とお礼の挨拶をした。

松野理事長は、「今年はクリーニング業界全体がコロナウイルスによる外出の自粛などで売上が落ち込んでいる。組合員の各店舗では、全国生活衛生営業指導センターによるコロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づき対策を徹底して行っています。お客様には安心して地域のクリーニング店に足を運んでいただき、ドライクリーニング等の抗菌作用のある洗剤で衣類を清潔に保ち健康管理に役立てて欲しい。」と話した。